

概要

- 飯岡漁港周辺には観光資源が多くあるが、産業間の協議をする場がなく、地域資源を活用できていなかった。
- 県管理漁港の飯岡漁港では地域の憩いの場、都市との交流の場として、いいおかみなと公園や安全に釣りも行える漁港施設として、飯岡漁港親水型防波堤が整備されている。
- 海業推進地域協議会を設置することで産業間の連携を強化し、地域資源を活用していく。  
また、既存の施設と民間資本を活用した新たな施設との相乗効果により、漁村地域の交流を促進し、飯岡漁港の賑わいを創出する。



海業の取組概要

●「漁港施設等活用事業」の活用

- ① 飲食、販売施設やグランピング施設等の整備
- ② 釣り竿レンタル、海上釣堀運営施設や未利用魚のミニ水族館の整備
- ※民間資本の活用による施設整備を想定

●漁業と観光業の連携体制の構築

- ③ 漁船クルージングや船釣り、漁業体験の実施
- ④ 屏風ヶ浦を活用した観光事業

効果

- ・ 漁業体験、漁船クルージングや直売所、食堂等を整備することで、漁業における、将来の担い手の確保や販路、雇用の拡大が図られる。
- ・ 既存の施設と新たな施設の相乗効果により観光客の満足度を高め、成田空港からのインバウンドや観光者数の増加が見込まれる。
- ・ 今後、銚子連絡道路の整備により、更なる観光者数の増加が期待される。

協力体制

海匠漁業協同組合	千葉工業大学
旭市水産加工業協同組合	千葉県漁連
旭市商工会	市議会
旭市観光物産協会	千葉県
飯岡釣船組合	旭市
地域おこし協力隊	

スケジュール

令和 7年		サウンディング調査
令和 7年	8月	先進地視察
令和 7年	10月	海業推進事業計画（骨子）
令和 8年	1月	海業推進事業計画（案）
令和 8年	3月	海業推進事業計画策定



- 漁港内水域（畜養水域）の活用
- ⑥ストック機能を持った釣堀用いかだの設置、ヒラメ等の中間育成場の設置

- 「みなと緑地PPP」の活用
- ⑤公園に隣接したカフェの整備
  - ※民間資本の活用による施設整備を想定

飯岡漁港  
親水型防波堤